

生徒の皆さん
保護者の皆さま

大阪成蹊女子高等学校
校長 若林 智子

高校生活等の再確認について(連絡)

本来なら、1学期の終業式が行われ、ホッと一息つく時期ではありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、期末考査後も授業となり、8月8日(土)まで1学期は延長されました。生徒の皆さんが我慢をしたり、様々な努力をしてくれていること、保護者の皆さまが理解をし、ご協力してくださっていることに感謝しています。

しかしながら、本校生の言動に不安を感じたり、不快な思いをされている現状もあるようで、学校にお問合せをいただくことが増えてきています。また、校内においても、気の緩みを感じることもあります。以下に記載することにご心当たりはありませんか。

- ・登校前の検温を忘れてしまうことが増えた
- ・マスク着用を忘れて登校してしまい、保健室にマスクを貰いに行った
(*保健室のマスクは緊急用の備蓄品です。忘れた人のためのものではありません。)
- ・マスクは着用しているが、電車等の公共交通機関内で友人と話している
- ・休み時間にマスクを着用せずに、会話をしながら友人と接している
- ・昼食時、座席を移動させ、会話をしながら食事をしている
- ・教室等の換気に対する意識が薄れている
- ・帰宅後のうがいや手洗いを、後回しにすることが増えた
- ・新型コロナウイルス感染症のことを忘れて行動してしまう瞬間が増えた

大阪府で、また、日本中で新たな感染者が増えてきている、と連日報道されています。どれだけ注意をしても、全く感染しないとは言えませんが、各自が新型コロナウイルス感染症を意識した行動を忘れないことは大切です。今一度、自分の生活を見直してください。

現在、大阪モデルのステージは、「グリーン」から「イエロー」になっています。

イエロー

授業形態: 平常授業

授業の人数: 通常(40人まで*府立学校)

学校教育活動: 感染リスクの高い活動(近距離での活動、合唱・管楽器演奏等)について、感染症対策のさらなる徹底
感染症対策: 基本的感染症対策(手洗い、マスクの着用等)

「レッド」になれば、分散登校やオンライン授業の授業形態をとることになると言われています。

「3密」をできる限り避けること自体、登下校や学校生活では非常に難しいことと理解はしていますが、心がける気持ちは忘れないでください。

令和2年7月3日第20回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議資料

学校における新型コロナウイルス感染拡大第2波への備え
(学校教育活動と感染拡大防止との両立)

【分散登校等の実施イメージ】

【本邦5都府県】のステージ	グリーン	イエロー	レッド
文部科学省「感染レベル」	レベル1	レベル2	レベル3
授業形態	平常授業	平常授業	分散登校・短縮授業 オンライン授業
教室の人数	通常(40人まで)	通常(40人まで)	20~15人程度
学校教育活動	通常	感染リスクの高い活動(近距離での活動、合唱・管楽器演奏等)について、感染症対策のさらなる徹底	感染リスクの高い活動(近距離での活動、合唱・管楽器演奏等)を実施しない
感染症対策	基本的感染症対策(手洗い、マスクの着用等)	基本的感染症対策(手洗い、マスクの着用等)	基本的感染症対策(手洗い、マスクの着用等)に加え、消毒(手指消毒剤等)